

加納の風

<http://www.kanou-jyo.org/>

第2号

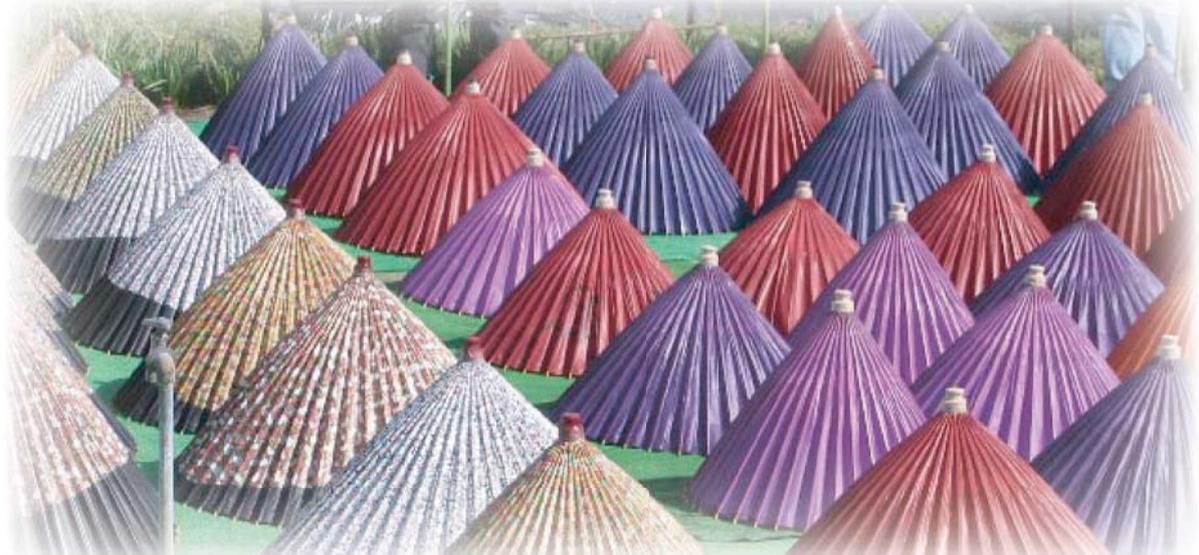
H17年7月

発行：加納まちづくり会



会員の皆様、本格的に暑くなってきた今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。今年の梅雨は、名ばかりでなかなか雨が降りません。降ればジトジト、降らねば渇水、どちらに転んでも梅雨とうまくつきあうのは難しいようです。さて、久しぶりの会報ですが、皆様にご報告したいことがたくさんありましたので、ページを増やしてお届けします。お目通しいただき、興味のあることにどんどん口出ししていただければと思います。

■ホームページを立ち上げました！ぜひご覧ください。<http://www.kanou-jyo.org/>



加納の風景ここにあり その1 今年2月のタウンウォッチングでは加納の誇りである和傘が干されている風景を見ることができました。こんなに美しい産業、あまりないですよ。ちなみにこの写真は2月のタウンウォッチングの時に撮られたものです。

1. 平成17年度の総会の報告

平成17年度の総会は、5月15日（日）、南部コミュニティーセンターにて開催されました。この総会は、会員の皆様の熱い想いと、新たな意気ごみを感じるまちづくりにふさわしい会でした。この1年の事業の遂行には、智恵と力を合わせて努力したいと存じます。

加納をよく知る、よく知っていただくという基点より、更に加納城跡での集い、加納公園の活用、「旧加納町役場の加納の文化的拠点」実現への一步の前進を目指したいものです。

加納の風をどのように吹かせるか、楽しく生き生きと取り組みましょう。（会長 村瀬）

（1）総会での議決事項

総会は、委任状を含め2/3以上の会員の出席を得られ、成立となりました。司会は宮田理事、議長は宮本副会長がそれぞれ務め、次の各事項が承認・議決されました。

①平成16年度活動経過

平成16年度の活動として次の報告がされ、本会の活動として承認されました。設立総会により会が発足（H16. 11/14）、設立記念講演開催「加納城下町の存在感」加納宏幸先生（H16. 11/14）、第1回和傘教室の開催（H17. 3/5・6）、タウンウォッチングの開催（H17. 3/19）、本会報発行開始（H17. 2）

②平成16年度決算

平成16年度の決算が報告され、宮嶋会計監査・村瀬会計監査より、監査の結果、会計が適切に処理されていたことが報告されました。

支出の部については、次のページの表をご覧ください。

平成16年度決算 収入の部

（単位：円）

| 科目 | 前年度予算額 | 前年度決算額 | 備考 |
|-----|---------|---------|-----------------------|
| 会費 | 100,000 | 134,500 | 500×269口 |
| 事業費 | | 11,200 | タウンウォッチング参加費(200×56人) |
| 雑収入 | | 410 | |
| 合計 | 100,000 | 146,110 | |

③平成17年度事業計画

本年度は次の各事業を実施していくこととなりました。

良好な都市景観の形成のための調査・研究・学習、古い建物についての調査・研究・学習、和傘教室、講演・研究会、まちづくり先進地の視察、本会報発行の継続、タウンウォッチング、加納城および中山道などについての学習、平成17年度の活動記録誌の作成

④平成17年度予算案

本年度の事業計画に基づいた予算案は、右下の表の通りとなりました。

⑤新規役員の追加

本会の活動活発のために、加納西地区から新たに村木由美さんが理事に着任していただくことが承認されました。

なお、会員からの質問事項は次の通りでした。

Q1：和傘教室の参加者の負担金が収入になっていないのは？

A1：傘の材料代を支払っていただいた。対面上は、本会に支払っていただいたが、材料の工面をしていただいた協力団体の和傘振興会の実費として徴収したため、本会の会計科目に挙げなかった。

Q2：予算の会費が推定会員数で計上してあるが、その方法で良いのか？

A2：会費は重要な活動資金であるため、それを予測するよう、昨年度の実績をふまえて会員数を推定し予算とした。

記念講演-近世加納城とまちづくり

本年度の総会では、城郭研究第一線で活躍中の中井均先生を講師にお招きし、ご講演いただきました。前半のお話は、加納城の知られざる姿についてでした。徳川家康に始まる新しい城づくり第1号は加納城だった！

後半では、各地の城跡・城下町のまちづくりについて、ユーモアたっぷりに紹介されました。まちづくりの核としての城跡活用は「本物」がキーワード、城のあるまちの誇りをもってほしいなどとても印象深いお話でした。

(会員 内堀)



中井先生、ありがとうございました。

加納城には、大きな馬出があり迷路状になっていたり、あみだ状の堀障子があるなど、珍しい特徴があります。残す時代から活用する時代へ！

平成16年度決算 支出の部

(単位：円)

| 科目 | 前年度予算額 | 前年度決算額 | 備考 |
|-----------|---------|--------|---------------|
| 総会費 | 25,000 | 21,600 | |
| 通信費 | 7,000 | 7,100 | 切手代 |
| 印刷代 | 9,500 | 9,500 | 紙代 |
| 謝金 | 5,000 | 5,000 | 講師御車代 |
| その他 | 3,500 | 0 | |
| 事業費 | 50,000 | 50,450 | |
| 和傘教室 | | 45,050 | 会場費・講師謝金・駐車料金 |
| タウンウォッチング | | 5,400 | 傷害保険料金 |
| 通信費 | 10,000 | 10,180 | 切手代 |
| コピー代 | 10,000 | 0 | |
| 消耗品代 | 2,000 | 6,584 | 領収書代、ゴム印代 |
| 予備費 | 3,000 | 0 | |
| 合計 | 100,000 | 88,814 | |

平成17年度予算 収入の部

(単位：円)

| 科目 | 本年度予算額 | 前年度決算額 | 備考 |
|--------|---------|---------|-------------------|
| 会費 | 150,000 | 134,500 | |
| 事業費 | 180,000 | 11,200 | 和傘制作・タウンウォッチング参加費 |
| 助成金 | 350,000 | | 岐阜市 |
| 雑収入 | | 410 | |
| 前年度繰越金 | 57,296 | | |
| 合計 | 737,296 | 146,110 | |

平成17年度予算 支出の部

(単位：円)

| 科目 | 本年度予算額 | 前年度決算額 | 備考 |
|------|---------|--------|-----------------------------|
| 総会費 | 55,000 | 21,600 | 通信費、印刷代、謝金等 |
| 役員会費 | 20,000 | | 通信費、資料作成費等 |
| 視察費 | 220,000 | | まちづくり先進地への視察 |
| 広報費 | 50,000 | | 機関誌「加納の風」発行 |
| 事業費 | 340,000 | 50,450 | 和傘教室、タウンウォッチング、コンサート、講座開催費等 |
| 通信費 | 10,000 | 10,180 | |
| 消耗品費 | 15,000 | 6,584 | コピー代、消耗品代 |
| 予備費 | 27,296 | | |
| 合計 | 737,296 | 88,814 | |

加納景観倶楽部(景観部会)発足

加納まちづくり会の部会として、「加納景観倶楽部」が発足しました。景観倶楽部は、「夏の夕暮れの道端での語らい」「路地を走り回る子ども達」「季節毎に美しく開く花」など、'生活とともにある景観'をテーマに、景観マップづくりなどの活動を通して、このまちが大事にすべき景観資源を発掘し、魅力的な景観作りを皆さんと進めていきたいと思えます。また、加納旧庁舎の保存・再利用の動きを盛り上げていきたいと考えています。

(顧問 今田=部会長)

加納タウンウォッチングの報告

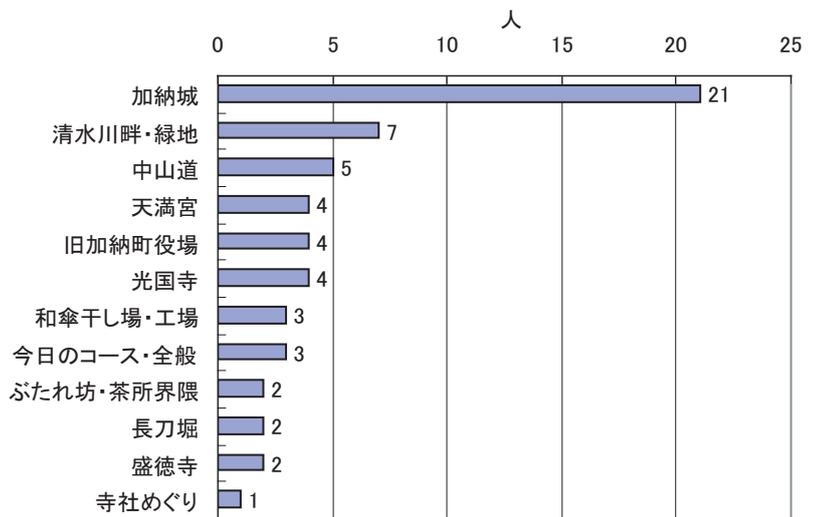
晴天に恵まれた2月19日(土)、「加納をみつめなおそう」と加納タウンウォッチングを開催しました。約60名ほどの参加者があり、講師の本会副会長の佐藤哲雄さんと岐阜市教育委員会文化財グループリーダーの内堀信雄さんの説明に参加者は感心していました。

また今回、本会の副会長、藤沢健一さんの取り計らいで傘干場を特別に見学することができ、ほとんどが初めて傘干場を見たという参加者たちは、パチパチと写真に写していました。協力：加納東自治会連合会、加納西自治会連合会(事務局長 松尾)

タウンウォッチングで行なったアンケート結果の一部です。



誰かを連れて行くとしたら?(回答者数33名による複数回答)



和傘部会 (第2回和傘教室の報告)

5月28日(土)・29日(日)の二日間、3月に開いた和傘教室応募者33名のうち、抽選の漏れた人たちを対象に第2回の和傘教室を加納東公民館・多目的室で開催しました。参加者13名。二日間のべ10時間、受講者たちは初めての和傘作りに挑戦、慣れない手付きながら講師たちの手助けもあり、立派な傘を張り上げました。

作った作品は専門の和傘職人が手直し・油引き・漆塗りの後、6月下旬に受講者の手に渡ります。雨の日に美しい傘の花が咲くのが楽しみです。長時間の受講者との和気あいあいの交流は、加納の和傘を通して市民に加納を印象づけたと確信しています。講座の情景は29日の岐阜新聞紙上で大きく紹介されました。次の開講が期待されています。協力：岐阜市和傘振興会、加納東自治会連合会、加納西自治会連合会(副会長 藤沢)



みなさんの真剣な目が印象的でした

加納まちづくり会が都市景観形成市民団体に認証される

岐阜市の都市景観条例にもとづいて、町並みの保存や活性化に取り組んでいるグループを「都市景観形成市民団体」として認証して支援する制度があります。市内ではこれまで美殿町、鶯飼屋、川原町、伊奈波界限が指定を受けてきましたが、この度、加納まちづくり会が5番目の団体として認証されました。この5月10日に旧加納町役場の2階を会場として多数の会員の方々も参加して、細江市長から村瀬会長が認定証書を受け取りました。

他の団体では通りや校区の一部の地域が範囲となっているのに対して、本会は加納東・西の両連合自治会の範囲だけでなく周辺の人々も巻き込み、加納城、中山道加納宿、和傘など幅広いテーマを取り上げていることが特色かと思えます。会には(財)岐阜市にぎわいまち公社から補助を受けることとなりますので、他の地域への視察(例えば古い建物を住民が活用している事例)などにも活用したいと考えています。(顧問 富樫)



細江市長より村瀬会長が認定証書を頂く(旧加納町役場にて)



認定式の参加者みんなで記念の1枚

登録有形文化財

積木を組み合わせたようなアウトラインにアーチ型の玄関と大窓が調和する旧加納町役場。大正15(1926)年、旧中山道沿いに斬新なデザインの近代的建造物が誕生しました。激動の80年間を加納の人々と歩んできた旧加納町役場が、国の登録文化財になることが決まりました。

登録文化財は、外観を大きく変えなければ、目的にあわせて内部を自由に改装できる新しい文化財保護活用制度です。まちの遺産ともいえる建造物を、魅力あるまちづくりの拠点として再び蘇らせる計画が進行中です。

新企画！その1 加納ものしり博士検定テスト

加納まちづくり会では第1回「加納ものしり博士検定テスト」を行ないます。加納の住民の皆さんに、加納やその周辺の良さを再認識してもらい、地域に誇りを持ってもらうこと、小学生からお年寄りまで広い年齢層に、加納の町に興味を持ってもらうことを願って企画しました。

テストに先立ち、まず試験問題案を公募しております。ご家族みんなで楽しい問題を考え、どしどし事務局までお送り下さい。問題を送っていただいた方の中から、抽選で記念品を差し上げます。

(理事 宮田)

新企画！その2 加納学セミナー

「加納学セミナー」を、加納のまちづくりに関心のある人々が集い、語らい、学習し、交流する場として計画しました。歴史ある加納の持つ魅力を、景観・文学・文化など、多様な視点から専門家の意見を聞き、このまちの良さを再発見したいと思います。

今年度は3回程の講座を計画しています。全講座に参加していただいた方には、修了証書が授与されます。多数の参加をお待ちしています。詳しくは、後日のチラシをご覧ください。(理事 村木)

■現在予定している日程と講師の先生

各講座とも、加納西公民館のホールで19時からの開催です。

- ①H17. 9/27(火) 大野 鶴士 さん
(岐阜県連句協会理事長)
- ②H17. 10/25(火) 山中 マーガレット さん
(岐阜女子大学文化創造部助教授)
- ③H17. 11/22(火) 高村 義晴 さん
(岐阜市助役)

加納城跡部会の活動について

四季折々趣を変える加納城跡は、私たちの憩いの場であると共に、加納の町の象徴でもあります。しかし、国の史跡でもありながら、その歴史的価値や意味は意外に知られていないのが現状です。

加納城跡部会では、加納の歴史を楽しみながら学ぶ中で、城下町加納の核としての加納城跡の位置づけを考え、大切な文化遺産として将来に繋いでいけたなら、と思っております。(会計 水野)



6月に登録有形文化財となった旧加納町役場



こういうチラシで募集中です！

加納まちづくり会では今年度 第1回「加納ものしり博士検定テスト」を行います。それに先立ちまして、まずは皆様から問題を公募いたします。

たえばこんな問題 その1

次のうち清水川に現在橋んでいないのはどれでしょう？

1. アニ 2. コイ
3. ハジコ 4. フナ

加納ものしり博士
検定テスト

問題大募集

問題募集期間
2005/7/1 ~ 7/31

検定テスト期間とは別申請を予定

難問、ユニークな問題、トリビアな問題、なんでもOK！
問題をお送りいただいた方の中から抽選で記念品を差し上げます。

応募は下記、加納まちづくり会事務局までハガキ、FAX、メールにて受け付けます。友の用紙を切り取ってお使いください。お一人様何点でもご応募いただけます。なお問題は検定して使用させていただきますこととなります。

加納まちづくり会 事務局 松尾 一
〒500-9415 岐阜市加納中広江町68
TEL: 058-274-7197
E-mail: tili@makuo-shupan.com

お問い合わせは 事務局・松尾まで
TEL: 058-274-9479
携帯TEL: 090-3389-3067

問題

たえばこんな問題 その2

加納小学校と加納城跡の間の「思い出の森」にそびえる大樹が、さてこの木は何才？

1. 約150才 2. 約250才 3. 約350才以上

答え ())
お名前 ())
ご住所 ())
電話番号 ())

加納クイズを考えて送ってください。
お待ちしております。

役員会日より

今年度の役員会は、平成17年4月8日(金)、5月6日(金)、6月10日(金)にそれぞれ東公民館にて19時から開催しました。総会準備を始め、今年度の新しい事業の計画やそれに関わる部会活動の検討、景観形成市民団体や旧加納町役場の登録有形文化財の件など、話題豊富に話し合いをしています。次回は7月15日(金)に開催予定です。



問合せ・連絡先

事務局 〒500-8415 岐阜市加納中広江町68 横山ビル3階
事務局長 松尾 一 TEL090-3389-3067 FAX 058-274-7197

お気軽に

どうぞ！